



美しく咲け

君の笑顔と努力の華

7月28日～8月20日、平成28年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が中国地方5県で開催されました。岩国市ではフェンシング競技が総合体育館で7月29日～8月2日、カヌー競技が中山湖特設カヌー競技場で8月8日～12日の期間に行われ、全国から選手や監督ら多くの人が参加しました。各会場では市内の高校生など多数のボランティアが会場設営や大会運営を行い、大会を支えました。

市政 PICK-UP

インターハイ 岩国市開催

フェンシング競技では岩国工業高等学校が男女共に出場し、女子団体の部で3位に入賞、男子個人エペの部では石井一希さんが優勝しました。カヌー競技では高森高等学校が男女共に出場し、入賞を目指して健闘しました。会場は、全力で競技に臨む選手のプレーと一生懸命に応援する観覧者の声援とで熱い盛り上がりを見せ、大会は大盛況のうちに幕を閉じました。

閏スポーツ推進課 ☎ 5103



▲各会場の開会式で岩国市の選手が代表して宣誓を行った（左・フェンシング競技、右・カヌー競技）

日頃の訓練の成果を披露

第45回中国地区消防救助技術大会を前にした7月19日、救助技術訓練の消防長査閲が行われ、大会に出場する岩国地区消防組合の隊員が日頃の訓練の成果を披露しました。

今年新しく整備されたいわくに消防防災センターの訓練場を会場として、障害突破訓練・ほふく救出訓練を行いました。来場した一般の人も見守る中、隊員は各種目で息の合った連携で要救助者を救出していました。



▲障害突破訓練で、ロープを伝い救助に向かう隊員

救助技術訓練消防長査閲・一般公開

途中、緊急出動を告げる場内放送が掛かる中でも、緊張感を持ち最後まで集中して訓練を行っていました。

訓練査閲の終了後、消防長が「協力して訓練に励まれた隊員に敬意を表します。今後も各種訓練を公開し、市民に地域の防災拠点である岩国消防を身近に感じてもらいたい」とあいさつしました。

岩国地区消防組合

☎ 0193



▲ほふく救出訓練で、要救助者を救出する隊員たち



▲現地の子供たちに習字や折り紙など日本文化を紹介

国際交流通じ大きく成長

青少年海外派遣事業として、7月23日から8月7日まで14泊16日の日程で、姉妹都市の米国エベレット市で高校生15人が研修に参加しました。高校生たちは、一般家庭にホームステイしながらエベレットコミュニティカレッジで語学研修を受けたり文化交流を行ったりしたほか、市役所などを見学して見識を深めました。最終日には、ホストファミリーの前でプレゼンテーションやスピーチを行いました。8月9日には岩国市役所で報

青少年海外派遣事業

告会が行われ「現地の人のフレンドリーさや優しさに感動した」「日本文化や製品が海外でいかに浸透しているかが分かった」「自分の意見をはっきり伝えた上で、相手の意見を聞くことの大切さを知った」など、研修を通じて学んだことを発表しました。

青少年海外派遣事業は、青少年の国際理解を深め次代を担う人材の育成を図ることを目的に毎年開催されています。

岡市民協働推進課 ☎ 5018



▲海外を訪れて学んだことを発表する生徒